

プロポーザル提案書評価基準

1 評価方法について

- (1) 評価委員は、提出された「プロポーザル提案書」及びヒアリングにより、以下に示す評価項目ごとに評価を行います。
- (2) 評価は「絶対評価」とし、評価項目ごとに下表のとおり評点をつけることを行います。

評価	内 容	評点
A	高い水準で満たし、かつ特筆すべき点がある	10
B	高い水準で満たしている	7
C	満たしている	5
D	満たしていない	3
E	著しく不適當	0

2 評価項目及び配点について

読みやすく親しみやすい広報紙を確実にかつ迅速に作成することができるかの観点から、次に掲げる評価項目について評価を行います。

評価項目	評価の主な着眼点	配点割合
1 業務の確実性		60/110
(1) 業務実施方針		20/110
業務内容に対する理解	・行政広報の発行に携わる業務の特性を理解しているか。	10/110
意欲・能力	・取組意欲はあるか。 ・履行能力はあるか。	10/110
(2) 業務実施体制		40/110
通常の業務実施体制	・業務を確実にかつ迅速に実施できる体制や仕組みが整っているか。	20/110
緊急時の業務実施体制	・主たるデザイナーに事故等があった場合、代理となるデザイナーを配置するなど体制が整っているか。また、作業の引継ぎやデザインの継続性を保つ工夫などがあるか。 ・災害発生等、不測の事態に対応できる体制が整っているか。	20/110
2 プロポーザル提案作品の出来ばえ		50/110
(1) デザイン性		40/110
タイトル、リード文等	・読者を引き込む工夫を凝らしているか。	10/110
イラスト及び地図の作成、写真等の配置	・イラスト及び地図は記事の内容にふさわしいか。 ・イラストや写真は効果的に配置しているか。	10/110
色使い	・カラーバリアフリー及びユニバーサルデザインに配慮した色使いとなっているか。	10/110

	・華美な色使いになっていないか。	
紙面の統一感	・全ページを通して統一感が保たれているか。	10/110
(2) 編集・校正	<ul style="list-style-type: none"> ・読者が読みやすいよう文字の大きさなどに配慮しているか。 ・記事の主旨が伝わるよう、わかりやすく、読みやすいレイアウト構成となっているか。 ・提供された原稿は正確に反映されているか。 ・誤字・脱字などは適切に訂正が行われているか。 ・区に確認すべき訂正は適切に指摘されているか。 	10/110
合 計		110/110

3 評価結果について

- (1) 評価方法に基づいてなされた評価について、項目ごとに点数を算出し、合計点が最も高いプロポーザル提案書を作成した者との契約について、横浜市戸塚区第二入札参加資格審査・指名業者選定委員会に諮ります。
- (2) 合計得点が同一であった場合には、評価項目ごとに点数を算出し、最高得点を取った項目数が最も多い者を受託候補者とします。
- (3) 最高得点を取った項目数も同一となる場合は、第一位候補者の決定を評価委員長に一任します。
- (4) 過半数の委員が E 評価とした項目が 1 つ以上あった候補者は失格とします。